

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	アナログアニメーション演習	科目コード	7715
シラバスコード	195B2D-7715		
授業時数/週	2時間/週		
開講年次・学期	2年次・通期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	赤木 崇徳		
教員の業務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	ストップモーションなどアナログ技法を用いたアニメーション制作を体験する事により、ソフトのみを使用したデジタル制作では得られない物作り・表現者としての基礎を養う
到達目標（前期）	ストップモーションなどアナログ技法を用いたアニメーション制作をグループワークとして実施。作品として完成させることを目指す。
到達目標（後期）	前期で習得した技術を活用し、実践的課題を用いたフィニッシュワークを学ぶ。学期末に行われる全体発表会の作品精度向上を目指す。
授業方法	実習形式での学習を実施し、専門分野に関するすべてにわたり実践的・総合的に学ぶ。
実践的教育の内容	担当教員は現在フリーランスとして、映像制作を行う業務に従事しており、効率の良い作業ラインを熟知している。当授業では現場で昔から使われてきた技術を活かしコンテンツとして完成させることを目標としている。
評価方法（前期）	アナログ技術を用いたアニメーション制作を担う上で必要な技術習得がなされているかを重視し、単元毎に課した課題を評価した基礎点に、前期末に行われる全体発表会での当該科目の寄与点を加算し総合評価としている。
評価方法（後期）	アナログ技術を用いたアニメーション制作を担う上で必要な技術習得がなされているかを重視し、単元毎に課した課題を評価した基礎点に、後期末に行われる全体発表会での当該科目の寄与点を加算し総合評価としている。
授業外における学修	平日、日中放課後19時まで実習室を開放し、課題制作および個人製作の添削指導を実施
授業計画（前期）	第1週 授業説明(1) ピクシレーション・コマ撮りアプリの説明、参考作品鑑賞、テスト撮影
	第2週 授業説明(2) ピクシレーション・コマ撮りアプリの説明、参考作品鑑賞、テスト撮影
	第3週 コマ撮り(1) 技法：ピクシレーション（人間のコマ撮り）グループワーク
	第4週 コマ撮り(2) 技法：スマホ コマ撮りアプリ（ストップモーションスタジオ）
	第5週 プロット(1) 1) 昔話・民話を1つチョイス 例題：桃太郎
	第6週 プロット(2) 2) 分析（簡略化） 例題：桃太郎 いつ、だれ、どこ、何を
	第7週 プロット(3) 3) アレンジ 半分ほど別の要素に変える 課題提出
	第8週 ■ピクシレーション（人間のコマ撮り）(1) テスト撮影 移動 ・地に足をつけたver ・ジャンプver
	第9週 ■ピクシレーション（人間のコマ撮り）(2) 応用 アクション「瞬間移動、入れ替え、壁抜け」
	第10週 ■ピクシレーション（ショートムービー制作）(3) 動きを楽しむ、実写を観察する、グループワーク
	第11週 ■ピクシレーション（ショートムービー制作）(4) 役割分担：監督（リーダー）、カメラ、演出（演技指導）、編集、演者
	第12週 ■ピクシレーション（ショートムービー制作）(5) 内容決定、内容（プロット、シナリオ）を詰める。
	第13週 ■ピクシレーション（ショートムービー制作）(6) 内容決定、ラフコンテを書く。分担作業。コンテとロケハンなど。
	第14週 ■ピクシレーション（ショートムービー制作）(7) 小道具、服などの準備、撮影
	第15週 ■ピクシレーション（ショートムービー制作）(8) 編集作業 音素材やクレジットなどの準備
	第16週 前期全体発表会
	第17週 前期期末試験

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	■ピクシレーション（ショートムービー制作）(9) 作品発表 作品講評など
	第19週	ライトペイント カメラ(写真、映像)で撮る事の原理、環境光、被写体の反射率
	第20週	ライトペイント(1) ■カメラ設定、露出：シャッタースピード、絞り(F)値、感度、ホワイトバランス：色味の設定、色温度の設定
	第21週	ライトペイント(2) ■長時間露光 シャッタースピードを設定 パルプ撮影 被写体：人、物、ペンライトの光
	第22週	ライトペイント(3) ■ペンライトの光の種類 細い線 少し太い線 太い線 ティッシュ・布などで光の強さを調節。カラーセロハン使用。
	第23週	ライトペイント(4) ■グループに分かれて撮影、舞台照明などを添付
	第24週	ライトペイント(5) ■作品発表、作品講評
	第25週	後期作品進捗報告会 現在の進捗状況の発表、ライブ配信も行い外部からの講評も実施する。
	第26週	作品修正指示 進級制作途中経過の進捗状況の確認後、各自の制作に関する技術的指導
	第27週	Googleドライブ共有(1) 3回のチェック期間を設け、ビデオコンテから始まり、レイアウト チェック、クオリティチェックなどを行う。
	第28週	Googleドライブ共有(2) 3回のチェック期間を設け、ビデオコンテから始まり、レイアウト チェック、クオリティチェックなどを行う。
	第29週	Googleドライブ共有(3) 3回のチェック期間を設け、ビデオコンテから始まり、レイアウト チェック、クオリティチェックなどを行う。
	第30週	卒業課題チェック(1) 作品添削個別指導 リテイク指示
	第31週	卒業課題チェック(2) 作品添削個別指導 リテイク指示
第32週	卒業課題最終チェック 作品添削指導	
第33週	後期合評会	
第34週	期末試験	
教科書・教材	「なし」	
参考文献・資料	「特になし」	
履修上の留意点	「特になし」	